

「見守りおむつ定期便」スタートへ

梶井 琢太
(市議会公立憲民主)



【質問】 これまで明石市を例に、おむつの配達に合わせて赤ちゃんと保護者の見守りを目的とするアウトリーチ型相談事業の検討を質問、令和6年度予算に計上された。事業の概要を伺う。

答弁 ゼロ歳児家庭を対象とし、子育て世帯の孤独や孤立、不安の解消を目的に、家庭への傾聴・協働による伴走支援を重層的に実施。東京都の新しい子育て支援であるファミリー・アテンダント事業を活用、都補助金を財源として見込み、令和6年度から実施予定。
【質問】 対象人数やスケジュール等は。
答弁 生後5カ月から満1歳児未満のこどもの居る約500世帯を想定。毎月最大3000円相当のおむつ等の育児支援品を月に1回配布する見込み。4月よりプロポーザル方式で事業者選定、10月から対象者に事業の周知と申し込みの受け付けを開始。12月より定期訪問による育児支援品の配布を行う。

駅西口に恒久的な自転車等駐車場

野島 武夫
(自民クラブ)



【質問】 ボール遊びのできる公園整備に向けた取り組み状況は。

答弁 令和6年度当初予算には、都営幸町一丁目アパート内公園における防球ネットの設置に関わる予算を計上している。また、久留米西住宅内の広場等についても、供用開始に向けた協議を進めており、引き続き、1小学校区域に1以上のボール遊びのできる公園整備に取り組んでいきたい。
【質問】 開設される東久留米駅西口第2自転車駐車場の施設概要を伺う。
答弁 本施設は、昨年6月に運営開始した西口第1自転車駐車場と同様に、地下1階、地上3階の施設で、自転車は約60台、原動機付自転車は約60台と、定期・一時利用の駐車ができる施設となっている。一時利用の方については、東久留米市自転車等の放置防止に関する条例により、入場後の最初の2時間は無料としている。

災害ごみの対応について

島崎 孝
(自民クラブ)



【質問】 能登半島地震では多くの災害ごみが発生した。本市の災害ごみへの対応はどのように考えているか伺う。

答弁 令和4年3月策定の東久留米市災害廃棄物処理計画で、地震や風水害により発生が見込まれる災害廃棄物について、目標とする処理期間や処理の基本方針などを定めた。本計画に基づき対応するが、被災状況などを鑑み臨機応変な対応も必要と考える。
【質問】 本計画で、住民への広報の際に、ごみ収集・分別の方法、仮置場、各種の手続、市の問い合わせ窓口等詳細に手順が掲載され、とても分かりやすい。そこで広報に処理スケジュールも加えるべきと考えるが見解を伺う。

答弁 処理スケジュールは、災害ごみの発生量、中間処理施設や最終処分場の状況等様々な要因に基づき、確定的な情報の発信は難しいが、見通しとしてお知らせすることは検討したい。

一般質問

市政のここが聞きたい

第1回定例会の一般質問は、3月4日～7日の4日間で行われ、21名の議員が当面する市政運営について市長の姿勢や考え方を質問しました。主な内容を掲載します。一般質問を含む第1回定例会の本会議の録画映像は、市ホームページのインターネット映像配信でご覧いただけます。会議録は、5月下旬から、市ホームページ（PDF版は5月中旬）または、市立図書館、各コミュニティ図書室、市政情報コーナー（市役所1階）でご覧いただけます。

こどもを守ることは、大人の責任

高橋 和義
(公明党)



【質問】 児童虐待防止の教育について、①現状の取組、②学校ができる取組は。
答弁 ①自他を尊重し、互いの命、存在そのものを大切にする教育を推進している。②保護者に対して子育てや感情表現について見直す機会をつくること、教員が学んで理解し実践すること、相談窓口の周知を行っている。

【要望】 こども家庭センターに虐待防止出前講座の実施を求める。
【質問】 通学路の防犯カメラに関して、①コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社との協定の現状、②イオンディライト株式会社等との今後の展開は。
答弁 ①業者と担当部で、更新等に向けた検討を行っている。②同社等や市が設置した機器の更新を協議している。
【質問】 防犯カメラの更新や増設について、今後の長期的な展望を伺う。
市長 民間事業者との連携が、その課題解決の一助となるよう取り組む。

単身高齢者支援を関係機関の連携で

阿部 利恵子
(公明党)



【質問】 身寄りのない単身高齢者を支え、尊厳を守る施策について、①見守り、葬儀、家財片付けを託すことのできる公的な「あんしん居住制度」の周知は、②いわゆる終活を取り上げた自主講座の復活についてはいかがか。

答弁 ①市ホームページへ同制度の概要等のリンクを掲載した。市広報への掲載は調整を図りたい。現在、地区センターへのパンフレット配架の準備をしている。②昨今の報道等による注目の高まりも踏まえ、再開について指定管理者にお願いしてきたところである。
【質問】 令和6年度は第一、第五、第六の小の改修が盛り込まれたが、①これによる年度末のトイレの洋式化率は、②今後も洋式化を進める方針でよいか。
答弁 ①予定通り工事が実施された場合、81.4%を見込んでいる。②教育委員会では引き続き重要施策の一つに据え、教育環境の改善に取り組みたい。

中学校給食の改善は声を聞いてから

鴨志田 芳美
(日本共産党)



【質問】 学校における食育の推進と、学校給食の充実について伺う。

答弁 教育振興基本計画に基づき、食に関する指導の全体計画を策定し、地場農産物の魅力を給食で児童・生徒に伝えることや、中学校給食の個別容器による温かい献立の提供を令和7年度より開始できるよう準備を進めること等に取り組む。

【質問】 ①広く声を聞いて分析し、給食の進め方に結び付けていく、ということを担当課としてすべきではないか。
②温かい献立導入後の喫食率の目標は。
答弁 ①アンケート結果を受け、「給食だより」等を通じて朝食の効果やお勧め献立などを児童・生徒、ご家庭にお伝えしている。②中学校給食は弁当併用型スクールランチ方式のため、喫食率の目標値を定めていない。
【要望】 こどもたちの声を聞き、施策に反映していくことが必要。

木造住宅耐震化で命を守る防災を

北村 龍太
(日本共産党)



【質問】 土地利用規制法による区域指定の候補地などについて、なぜ公表できないのか。

答弁 国の区域指定の候補である現時点の区域図等は、検討過程の案で、公にすると事業者や地域住民に混乱を生じさせるおそれがある等の理由により、公表については差し控えている。
【質問】 土地利用規制法では、区域指定された住民の個人情報等を国から求められる可能性がある。無制限に提供すべきでないと考えますが、市の見解は。
答弁 現段階で国からそのような調査を受けておらず、回答はできない。
【質問】 木造住宅耐震改修助成で、予算を超える申請があった場合の対応は。
答弁 予算は、最大利用実績を上回る件数分を確保している。上乗せ助成については、今年度、来年度と実施予定で、当該年度の受け付けは、予算額に達した時点で終了予定である。

災害弱者、障害者への避難訓練を！

かやま 玲子
(市民自治フォーラム)



【質問】 地域・自治会等の避難訓練や防災講話等について、①開催状況、②障害者等の参加状況は。

答弁 ①令和4年度が41件、令和5年度は予定も含め54件となっている。②総合防災訓練に参加された方はいたが、各地域の訓練等でお見受けすることはなかったようである。障害のある方も避難訓練などに参加できるよう、関係各課と連携し、地域や自治会、自主防災組織へ働き掛けていきたい。
【質問】 障害者の職場体験実習について、①令和5年度の実施状況は、②全庁的な取り組みにできないか、見解を伺う。
答弁 ①1月15～19日の間に実習生2名を受け入れた。実習時間は支援機関と協議の上、その方の状況に合わせ2～3時間で設定した。②庁内等における関心と理解を深めることも目的としていることから、受け入れる職場を増やす取り組みは検討していきたい。

日頃の備えで安心のまちづくりを

問宮 美季
(市民自治フォーラム)



【質問】 二次避難所を発災時に有効活用するためには、避難を希望する障害児者と施設関係者があらかじめ関係性を築いておくことが肝要であり、市が調整をすべきと考えるが見解を伺う。
答弁 障害児者やその同伴者による施設の見学や避難ルートの確認など、平時から連携強化をしておくことは必要だと考えている。関係機関と連携し、避難訓練等の実施に向けて調整を図る。

【質問】 図書館の指定管理者から提出された収支報告書の人件費に会社管理費が合算されて、収支内容が不明瞭となり、内訳が把握できないことは大きな問題だと考えるが見解を伺う。
答弁 指定管理料は指定管理者の裁量で活用されており、担当は事業者からの適切かつ確実なサービスの提供を確認している。報告書については、分かりやすく重きを置くという視点から項目立ての仕方などを調整する。

答弁 年度間の費用の平準化も必要なことから、工事の実施時期については、今後取りまとめる工事スケジュール案の中で、他の施設の状況等も含め検討していきたい。